



設計・取り付けガイド

GORE® PMF100570用

ギアボックス向けゴア® プロテクティブベントは、舗装路以外のさまざまな環境で、確実に部品の圧力調整を行うとともに、水や泥、粉塵の侵入を防ぎます。電動のパワートレインやトランスファーケース、アクスル、駆動ユニットなどにご利用いただけます。

上記のオイル封入部品にゴアの製品型番PMF100570を使用した際に、その性能を十分に引き出し維持するためには、部品の設計、ベントの配置、組み立て工程への移動について、以下の指針に従うことが非常に重要になります。

当然ながら、メーカーおよびサプライヤー各社は、自社での用途に特有の条件において、本製品の評価と適格性確認を独自に行うことが求められます。

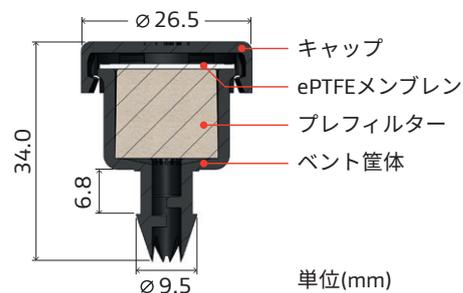


ギアボックス向けゴア® プロテクティブベント、品番PMF100570製品データシートをご覧ください

1.設計時の重要事項

本製品のプレフィルターは、オイルが直接かかることを想定した構造ではありません。オイルが直接かかると本製品が正常に機能しなくなります。そのため、取り付けの際は以下を避けてください。

- 迷路構造のない穴
- オイルの飛沫が直接かかる場所
- 上下逆向きの状態
- オイルがかかるおそれがある箇所
- 排気管、ターボチャージャーなど、高温となる部品の周辺



2.確認されている故障モード

メーカーおよびサプライヤーの設計・評価プロセスにおいて、特定の故障モードの発生が確認されています。

本文書の推奨事項は、その原因となるミスをお客様のプロセスで発生させないためのものです。

さらにゴアでは、お客様の評価・適格性確認プロセスに対するサポートとしてベント分解調査サービスも行っており、お客様の製品にゴアのベントを使用した場合にオイルが直接かかるかどうかを早い段階でお知らせできます。このサービスの詳細については、ゴアのエンジニアリングチームにお問い合わせください。

以下の条件では、本製品が設計通りに機能しないことが確認されています。

- 以下が原因で液状のオイルがかかる
 - 迷路構造が不適切
 - 部品内の液面が高い
 - 誤った取り扱い(例:取り付け中に部品をひっくり返す、回す)
 - ベントの位置(例:アクスルチューブかデフキャリアか)
- 部品の種類や設計が原因でエアロゾル量が多い
- 内部の高温によりオイルが気化
- 高温になる部品の付近に設置

3.ベントの取り付けに関する推奨事項

PMF100570は、一般的なベントチューブを介してしっかりと接続できるよう設計されたベントソリューションです。通気性能を最大限に引き出すためには、以下の指針に従ってください。

チューブについて

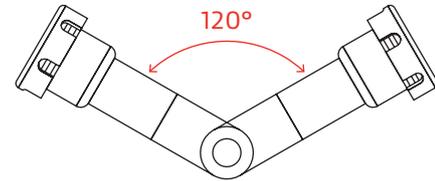
- 接続強度を高めるため、ベントの脚部は、チューブの先端が本体に密着するまでしっかり押し込んでください。
- チューブの可動部分はできるだけ短くしてください。ただし、チューブの材質や取り付け方向によって長さは異なります。

チューブの推奨仕様

内径範囲	6.0~8.0 mm
最小長さ	20 mm + 部品側継手の高さ
最小肉厚	3.0 mm
デュロメータ硬さ	70 (シヨアA)
ベントチューブの留め具	不要
材質例	内管NBR、外側CSM

ベントの方向

- 垂直方向での取り付けを推奨しますが、垂直から±60°の範囲であればどの方向でも問題ありません。
- オイルが内部に入りやすくなるので、上下逆向きには取り付けないでください。



垂直方向か、垂直から±60°の範囲での取り付けを推奨します。

温度について

- PMF100570の常用使用温度は、-40°C~125°Cです。
- チューブを介しているため、ベント部分の温度は通常、取り付け部内部の温度よりも低くなります。

保護対策

- ベントの効果が損なわれるおそれがあるため、本製品のプレフィルターは直接オイルがかからないよう保護してください。オイルがかかる可能性がある場合は、ベント取り付け箇所周辺に適切な迷路構造の設置が必要となります。
- 輸送・取り扱い・組み立ての際にベントを保護するためのその他の推奨事項は第4項に記載しています。

4.ベントの輸送、部品の組み付け、車両の組み立て

オイルが入ったユニットを車両に取り付けた後に、PMF100570を取り付けてください。

- 別の方法として、オイルを入れない状態でユニットにPMF100570を組み付け、そのユニットを車両に組み付けた後でオイルを入れることも可能です。
- PMF100570の組み付け後は、輸送・部品組み付け・車両組み立て中に部品内部のオイルがPMF100570に接触しないようにしてください。



産業の変革と生活の向上のために、ゴアは材料科学で貢献しています。

W. L. Gore & Associates (ゴア) について

ゴアは、業界に変革をもたらすことで人々の生活の向上に全力を尽くしている、技術主導型の企業です。1958年の創業以来、宇宙空間から世界最高峰の山頂、さらには人間の体内まで、厳しい環境における複雑な技術的課題の解決に寄与してきました。ゴアはチームワークを大切にする企業文化を持つことで知られており、13,000人を超えるアソシエート(社員)を擁し、年間48億ドルの収益を上げています。

ゴアは航空宇宙、自動車、製薬、モバイルエレクトロニクスなど、さまざまな用途や産業向けに、複雑な製品やプロセスの課題を解決するための製品とテクノロジーを開発しています。ゴアは世界のさまざまな業界のリーディングカンパニーとの緊密なコラボレーションを通じて、要求が厳しい多種多様な環境下で、お客さまがより安全に、よりクリーンに、生産性・信頼性・耐久性・効率性の高い製品やプロセスを設計できるよう支援しています。

詳細はgore.co.jp/protectiveventsをご覧ください。

本製品は、一般工業用途に限定してご使用ください。食品、医薬品、化粧品または医療機器の製造、加工、包装工程にはご使用いただけません。

ゴア® プロテクティブイベントは、一般的な産業向けのISO9001(品質システム)に基づいて製造されています。このゴア® プロテクティブイベントについて、ゴアは他の認証を提供することはできません。記載された技術情報および推奨事項はすべて、ゴアにおける過去の経験または試験結果に基づくものです。可能な限り正確な情報を記載していますが、法的責任を伴うものではありません。製品の性能は運転データがすべて揃わない限り判断いたしかねますため、お客様が実際のご使用状況にて適合性と機能性をご確認ください。上記情報は変更されることがあり、仕様書として使用することはできません。ゴア製品の売買には、ゴアの販売条件が適用されます。

GORE、ゴア、*Together, improving life*および記載のデザイン(ロゴ)はW. L. Gore & Associatesの商標です。

© 2024-2025 W. L. Gore & Associates, Inc. © 2024-2025 日本ゴア合同会社

各国へのお問い合わせ先

オーストラリア +61 2 9473 6800
ベネルクス +49 89 4612 2211
中国 +86 21 5172 8299
フランス +33 1 5695 6565
ドイツ +49 89 4612 2211
インド +91 22 6768 7000

イタリア +39 045 6209 240
日本 +81 3 6746 2570
韓国 +82 2 393 3411
メキシコ +52 81 8288 1281
スキャンディナビア +46 31 706 7800
シンガポール +65 6733 2882

南アメリカ +55 11 5502 7800
スペイン +34 93 480 6900
台湾 +886 2 2173 7799
英国 +44 1506 460123
米国 +1 410 506 7812

日本ゴア合同会社

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル14F
Tel:03-6746-2570 Fax:03-6746-2571
gore.co.jp/protectivevents

